

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-382-4689

| | | | |
|---------|--|-------|--------|
| 年度 | 平成29年度 | | |
| 施設名 | 江南区郷土資料館 | 所管部・課 | 江南区地域課 |
| 施設の設置目的 | 江南区の歴史資料、民俗資料その他資料を保存・公開することにより、市民の歴史及び文化に対する理解を深めるとともに、市民文化の向上に資する。 | | |

| | | | | | |
|----------|-------|---------|---|-----|----------|
| 当初予算(千円) | | 当初人員(人) | | 作成日 | H29.5.31 |
| 歳入 | 71 | 正職員 | | 修正日 | |
| 歳出 | 4,055 | 非常勤 | 2 | 評価日 | H30.6.27 |

| No. | 視点 | 目標 | 評価指標 | | | | | 参考・補足 | 主な事業等 | 目標達成状況 未達成理由 | 評価 | |
|-----|----|------------------|---------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|---|-------------------------------------|---|---------|
| | | | 項目 | H26実績 | H27実績 | H28実績 | H29目標 | | | | | H29結果 |
| 1 | 市民 | 入館者数の目標数達成 | 年間入館者数 17,000人以上(単位:人) | 14,424 | 17,839 | 16,766 | 17,000 | 20,834 | 平成29年3月までの月別入館者数を参考に設定(18,000人→17,000人) | 江南区郷土史講座、収蔵品等を活用した企画展、昔語りの会 など | 資料館主催の企画展等の実施と江南区内小中学生への社会見学サポートが入館者数増に寄与した。 | A:達成(優) |
| 2 | 市民 | 設置目的に合致したサービスの提供 | 小・中学校来館(出前)数 年9校以上(単位:校) | 7 | 12 | 7 | 9 | 15 | 過去3か年の実績数の平均 | 江南区校長会等で事業紹介、区内小学校への社会見学サポートを試行的に実施 | 江南区内小学校への社会見学サポートの活用が目立った。また、区外や市外からの見学の需要もあった。 | A:達成(優) |
| 3 | 市民 | 子ども向け講座の充実 | 年間開催数3回以上(単位:回) | 2 | 3 | 4 | 3 | 4 | 歴史・伝統の継承 | 夏休み等に体験教室(縄文土器づくり・火おこし等)を開催 | 夏休み、冬休み、春休みに小・中学生向けの体験学習を開催した。 | B:達成 |
| 4 | 業務 | 他施設との連携 | 他施設との年間共同開催2件以上(単位:件) | 2 | 2 | 3 | 2 | 3 | | 新津美術館移動展、文化財センター企画展 | 新津美術館、文化財センター、食育・花育センターと連携し、展覧会・企画展を開催した。 | B:達成 |
| 5 | 業務 | 安全確保体制の確立 | 資料館単独防災訓練年1回以上実施(単位:回) | - | - | 1 | 1 | 1 | 資料館単独で防災訓練を実施 | 防災訓練の実施 | 資料館単独で机上訓練・避難経路確認等を実施。 | B:達成 |
| 6 | 人材 | スタッフの研修 | 資料館内研修会月1回以上実施(単位:回/年間) | 13 | 13 | 14 | 12 | 13 | 常設展示の解説等に役立てるため、研修会を実施 | 古文書勉強会・視察研修など | 月1回の古文書勉強会による研修に加え、視察研修、ホランテアによる研究発表を実施した。 | B:達成 |
| 7 | | | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | | |

| | |
|---|--|
| 取り組みについて(目標設定の考え方など) | 総合評価(評価を踏まえた課題分析・方向性など) |
| 「水と土のあゆみ」をテーマに、江南区の歴史・文化をより多くの市民に知っていただける施設を目指します。 そのために市民の方が来館された際により知識を深められ、満足していただけるような資料館づくりを進めます。 | より多くのお客様に來館いただき、また、満足していただくため、引き続き収蔵品を活用した企画展を開催していくほか、他施設との連携(会場の提供や共同した企画展の開催など)に注力し、展示内容の充実や魅力の向上に努めています。 また、入館者数の増加に寄与した郷土史学習支援事業について、更に学校へ効果的にPRすることで、子どもたちを多く誘致し、郷土史の継承や江南区への愛着の醸成を働きかけていきます。 職員やホランテアの数が限られており、その中で数多くの企画展を開催するにあたり、充実した内容の研修などで、一人ひとりの能力やサービスの資質を高めることでよりお客様に満足していただける運営に努めています。 |